「健康な食事」とは

「健康な食事」とは、健康な心身の保持・増進に必要とされる、 減塩で主食・主菜・副菜がそろった食事 を基本とする食生活 が、無理なく持続している状態を意味します。

「牛乳·乳製品」「果物」







- 主食:穀類(ごはん、パン、麺など)から1つ
- 主菜:肉類、魚介類、卵類、大豆・大豆製品 から<u>2つ</u>
- 副菜:野菜類、きのこ類、海藻類、いも類から3つ

そろえて組み合わせると 「健康な食事」の基準を満たしやすくなります! <目安の 対象≫



・一般女性や生活習慣病の予防に取り組みたい中高年男性 ・フレイル予防に取り組みたい高齢女性

「十分に」

:1 :3

・一般男性や身体活動量の高い女性 ・フレイル予防に取り組みたい高齢男性











≪一食あたりの目安量≫

	*	パン	めん類
「適度に」	ごはん150g程度 (茶碗中盛り)	食パン4枚切り1枚 ~6枚切り2枚	うどん・スパゲッティ 乾麺で60~90g
「十分に」	ごはん180〜230g (茶碗大盛り)	※ 食パン4枚切り2枚 ~6枚切り3枚	うどん・スパゲッティ 乾麺で90~120g

※脂質や食塩が過多になりやすいので、パン以外の主食と組み合わせて調整するなど 注意しましょう











≪一食あたりの目安量≫

必要単位を満たすように、 食材を組み合わせる。

「適度に」	2単位
「十分に」	3単位













※汁物:具材に よって「副菜」に

《一食あたりの目安量》







牛乳·乳製品

一日のどこかで100~250g

≪一日あたりの目安量≫





一日のどこかで100~200g

100gってどれくらい?

✓ みかんやキウイ、 バナナなら1個

√ りんごや柿
なら1/2個







人と地球の未来をつくる 「健康な食事」実践ガイド

<概要版>

買って食べる・外食が多い方



いつもの食生活に**十1アクション**で 心も体も環境も健やかに

何をどう食べるかは、私たちの健康だけでなく、 社会や地球環境にも大きな影響を及ぼします。 まずは、食生活に1つだけ行動をプラスして、 あなたと地球の未来を守ってみませんか?

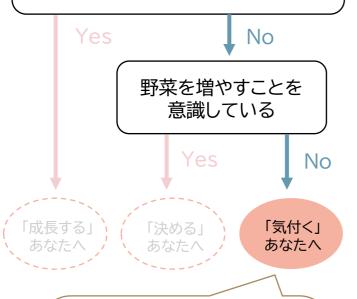
令和2~4年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病 対策総合研究事業)「『健康な食事』の基準の再評価と基準に沿った食事の調理・ 選択に応じた活用支援ガイドの開発」

買って食べる・外食が多い方へ

1日2回以上、主食・主菜・副菜* がそろう日がほぼ毎日

*「主食」とは、米、パン、めん類などの穀類を主材料とする料理 *「主菜」とは、魚介類や肉、卵、大豆・大豆製品などを使った副 食の中心となる料理

*「副菜」とは、野菜など(いも、きのこ、海藻、大豆以外の豆類を含む)を使った料理



このままではあなたの健康が心配です。 この気付きから、まずは不足しがちな野菜 を中心に、食事から心身の健康づくりを目 指していきませんか?



栄養面・



環境面

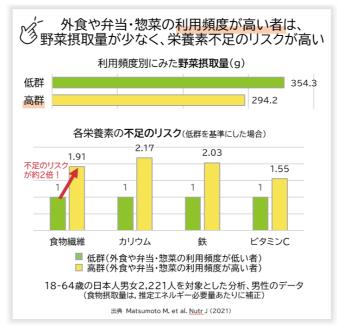
それぞれのアクションを確認!



※3つ折りにしてお使いください ガイド全体版はこちらから →



心と体のための**+1アクション** はじめてみませんか? バランスのよい食事から健康づくりを



加工品でも手軽に!野菜摂取を増やそう

- カット野菜を取り入れてみる 手間なし、無駄なし!コンビニでも買える
- 冷凍野菜を活用する 安くて簡単!即席の麺や汁物に入れるだけ
- 野菜ジュースを飲む 忙しくて食べられないときなどに便利

カット野菜活用法を もっと知りたい!➡



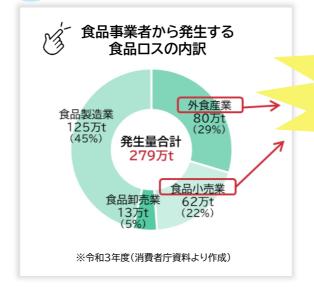
食品ロスを もっと知りたい!**→**



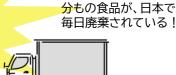


環境のための十1アクション

「てまえどり」で食品ロス削減に貢献しませんか?



外食店や、スーパーなどの 小売店で廃棄される食品は 年間<u>約140万t</u> ⇒1日あたり<u>約3,800t</u>



2トントラック1,900台

食品ロス削減のために、今日からできること



すぐ食べるものは "てまえどり"

ポイント還元や値引きされている商品もあって、野菜の いお惣菜も買いやすい!